

全国及び大阪府学力・学習状況調査の分析について

今年度、茨木市の小中学校では、全国及び大阪府学力・学習状況調査を下記の通り実施いたしました。本校では、調査結果を分析し、教育活動の成果と課題を検証し、児童に対する指導方法や学校全体の取組の改善に役立ててまいります。

分析結果の概要をお知らせいたしますので、ご家庭におかれましても、今後の家庭学習の指針として参考にさせていただきますようお願いいたします。

	日時	対象	調査
全国学力・学習状況調査	平成 24 年 4 月 17 日	小6	国語AB 算数AB 理科 児童アンケート
大阪府学力・学習状況調査	平成 24 年 6 月 12 日	小6	国語AB 算数AB 児童アンケート

1 教科に関する調査結果の分析

	全国学力・学習状況調査	大阪府学力・学習状況調査
国語 A	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」は良好、「言語事項」は課題が見られました。	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」のいずれも良好な結果でした。
国語 B	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「書くこと」「読むこと」「言語事項」は良好、「話すこと・聞くこと」は課題が見られました。	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「書くこと」「読むこと」は良好、「話すこと・聞くこと」に課題が見られました。
算数 A	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」のいずれも良好な結果でした。	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「数と計算」「図形」「数量関係」は良好、「量と測定」は課題が見られました。
算数 B	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「数と計算」「数量関係」は良好、「量と測定」「図形」は課題が見られました。	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「数と計算」「量と測定」は良好、「図形」「数量関係」は課題が見られました。
理科	(全 体) 概ね良好な結果でした。 (領域別)「エネルギー」「地球」は良好、「物質」「生命」はやや課題が見られました。	

2 児童アンケートの分析

ゆめ力関係

(「とてもあてはまる」と回答した割合)

「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」児童が比較的多い。(本校 80.8% 府 73.0% 全国 72.3%)

自分力関係

「毎朝、同じくらいの時刻に起きている」児童が比較的多い。(本校 62.3% 府 56.1% 全国 59.5%)

つながり力関係

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」児童が比較的多い。(本校 86.2% 府 75.5% 全国 76.2%)

学び力関係

「読書が好きな」児童が比較的多い。(本校 56.2% 府 44.8% 全国 47.7%)

本校の学力向上の取組は「学力向上ステップアッププラン計画」としてまとめておりますので、本校ホームページからご覧下さい。

また、茨木市の分析結果については、茨木市ホームページの教育委員会学校教育推進課のページ (<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/gakkokyoiku/kyoikusuishin/index.html>) からご覧になることができます。